



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月10日

上場会社名 株式会社 カネミツ 上場取引所 東  
 コード番号 7208 URL http://kanemitsu.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金光 俊明  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 業務本部長 (氏名) 金光 秀治 TEL 078-911-6645  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	4,817	△21.6	△507	—	△521	—	△191	—
2020年3月期第3四半期	6,141	△11.9	112	△86.2	114	△86.0	25	△95.5

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △360百万円 (—%) 2020年3月期第3四半期 59百万円 (△87.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△37.52	—
2020年3月期第3四半期	5.07	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	14,021	8,976	62.1
2020年3月期	13,096	9,503	69.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 8,702百万円 2020年3月期 9,141百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
2021年3月期	—	13.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	13.50	26.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,400	△21.5	△740	—	△750	—	△300	—	△58.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	5,129,577株	2020年3月期	5,129,577株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	16,281株	2020年3月期	16,250株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	5,113,326株	2020年3月期3Q	5,113,327株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更) .....	7
(セグメント情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により経済活動が大きく停滞しておりましたが、政府の第1回目の緊急事態宣言解除後は、企業の生産活動や個人消費に持ち直しの動きが見られ回復傾向に向かっておりました。しかし、同感染症の感染の再拡大に伴い政府の第2回目の緊急事態宣言が発令され、引き続き先行き不透明な状況が続いています。

自動車業界におきましても、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により需要が低迷し、国内自動車販売台数は、第2四半期連結累計期間においては前年同累計期間比△22.6%と大きく減少しておりましたが、第3四半期会計期間においては前年同会計期間比14.6%の増加となり、大きく改善しました。

このような経済状況のもとで、当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）の売上高は4,817百万円（対前年同四半期1,324百万円減少〔△21.6%〕）となりました。利益面では、営業損失507百万円（対前年同四半期は営業利益112百万円）、経常損失521百万円（対前年同四半期は経常利益114百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失191百万円（対前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益25百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

日本は売上高3,348百万円（対前年同四半期685百万円減少〔△17.0%〕）、営業損失516百万円（対前年同四半期は営業損失78百万円）となりました。東南アジアは売上高1,008百万円（対前年同四半期599百万円減少〔△37.3%〕）、営業損失73百万円（対前年同四半期は営業利益61百万円）となり、中国は売上高570百万円（対前年同四半期102百万円減少〔△15.2%〕）、営業利益57百万円（対前年同四半期36百万円減少〔△38.5%〕）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は14,021百万円となり、前連結会計年度末に比べ924百万円の増加となりました。流動資産は697百万円増加しましたが、主として現金及び預金の増加611百万円、受取手形及び売掛金の増加73百万円等によるものであります。固定資産は226百万円増加しましたが、主として建物及び構築物の増加100百万円、機械装置及び運搬具の増加36百万円、建設仮勘定の減少259百万円、投資有価証券の増加339百万円等によるものであります。

負債は5,044百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,451百万円の増加となりました。流動負債は317百万円増加しましたが、主として電子記録債務の増加206百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加101百万円等によるものであります。固定負債は1,134百万円増加しましたが、主として長期借入金の増加951百万円、リース債務の増加115百万円等によるものであります。

純資産は8,976百万円となり、前連結会計年度末に比べ526百万円の減少となりましたが、主として利益剰余金の減少324百万円、為替換算調整勘定の減少219百万円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は62.1%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年8月6日に公表いたしました2021年3月期通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	2,598,916	3,210,174
受取手形及び売掛金	1,467,565	1,541,196
電子記録債権	476,036	515,894
有価証券	3,685	—
商品及び製品	97,998	165,140
仕掛品	505,738	479,419
原材料及び貯蔵品	63,479	82,526
その他	143,456	60,243
流動資産合計	5,356,876	6,054,596
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	3,753,493	4,190,479
減価償却累計額	△1,859,491	△2,195,632
建物及び構築物 (純額)	1,894,002	1,994,846
機械装置及び運搬具	8,482,870	9,568,132
減価償却累計額	△6,345,241	△7,393,781
機械装置及び運搬具 (純額)	2,137,628	2,174,350
工具、器具及び備品	1,179,172	1,204,115
減価償却累計額	△1,009,312	△1,028,896
工具、器具及び備品 (純額)	169,859	175,218
土地	2,190,463	2,238,401
建設仮勘定	472,342	213,304
有形固定資産合計	6,864,296	6,796,121
<b>無形固定資産</b>		
のれん	13,720	10,976
その他	123,674	123,833
無形固定資産合計	137,395	134,809
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	478,704	817,725
関係会社株式	106,156	84,382
その他	153,148	133,462
投資その他の資産合計	738,009	1,035,570
固定資産合計	7,739,701	7,966,501
資産合計	13,096,578	14,021,098

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	750,640	693,893
電子記録債務	—	206,000
短期借入金	584,472	570,100
1年内返済予定の長期借入金	265,640	367,086
リース債務	20,825	82,805
未払法人税等	25,833	8,958
賞与引当金	102,201	125,781
役員賞与引当金	5,901	6,615
その他	597,969	609,384
流動負債合計	2,353,484	2,670,625
固定負債		
長期借入金	348,893	1,300,583
リース債務	207,866	323,476
長期未払金	112,380	79,380
繰延税金負債	318,432	379,984
退職給付に係る負債	249,698	256,425
その他	2,065	33,728
固定負債合計	1,239,337	2,373,579
負債合計	3,592,821	5,044,204
純資産の部		
株主資本		
資本金	556,073	556,073
資本剰余金	447,480	447,480
利益剰余金	7,705,790	7,380,959
自己株式	△15,837	△15,859
株主資本合計	8,693,507	8,368,654
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	139,464	244,066
為替換算調整勘定	308,713	89,582
その他の包括利益累計額合計	448,178	333,648
非支配株主持分	362,071	274,590
純資産合計	9,503,756	8,976,893
負債純資産合計	13,096,578	14,021,098

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	6,141,945	4,817,308
売上原価	4,857,294	4,212,719
売上総利益	1,284,651	604,589
販売費及び一般管理費	1,172,644	1,111,929
営業利益又は営業損失(△)	112,006	△507,340
営業外収益		
受取利息	7,960	5,695
受取配当金	13,189	10,637
有価証券評価益	885	—
その他	13,677	15,867
営業外収益合計	35,712	32,201
営業外費用		
支払利息	19,323	23,068
持分法による投資損失	3,780	17,334
有価証券売却損	—	535
為替差損	10,206	4,804
その他	31	340
営業外費用合計	33,342	46,083
経常利益又は経常損失(△)	114,376	△521,222
特別利益		
固定資産売却益	12,479	1,157
補助金収入	7,450	103,273
保険解約返戻金	7,524	16,968
受取保険金	967	695
負ののれん発生益	—	195,957
特別利益合計	28,421	318,053
特別損失		
固定資産売却損	10	1,062
固定資産除却損	612	18,750
投資有価証券評価損	26,189	—
保険解約損	307	—
特別損失合計	27,121	19,812
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	115,677	△222,982
法人税、住民税及び事業税	53,599	19,330
法人税等還付税額	—	△22,452
法人税等調整額	36,910	△3,420
法人税等合計	90,509	△6,542
四半期純利益又は四半期純損失(△)	25,167	△216,439
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△773	△24,555
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	25,940	△191,883

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	25,167	△216,439
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32,388	104,601
為替換算調整勘定	7,661	△244,259
持分法適用会社に対する持分相当額	△5,265	△4,438
その他の包括利益合計	34,784	△144,096
四半期包括利益	59,952	△360,535
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	54,447	△306,413
非支配株主に係る四半期包括利益	5,504	△54,121



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

第1四半期連結会計期間より、株式会社津村製作所を株式の取得により子会社化し、連結の範囲に含めております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	東南アジア	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,953,996	1,515,308	672,640	6,141,945	—	6,141,945
セグメント間の内部売上高又は振替高	80,538	92,358	—	172,897	△172,897	—
計	4,034,534	1,607,667	672,640	6,314,842	△172,897	6,141,945
セグメント利益又は損失(△)	△78,668	61,095	93,767	76,194	35,811	112,006

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額35,811千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△28,175千円及び報告セグメント間の取引の相殺消去等63,986千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	東南アジア	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,320,029	948,516	548,762	4,817,308	—	4,817,308
セグメント間の内部売上高又は振替高	28,932	59,755	21,526	110,214	△110,214	—
計	3,348,961	1,008,272	570,289	4,927,523	△110,214	4,817,308
セグメント利益又は損失(△)	△516,549	△73,082	57,687	△531,944	24,604	△507,340

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額24,604千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△24,647千円及び報告セグメント間の取引の相殺消去等49,251千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、株式会社津村製作所を連結の範囲に含め、その数値を従来の区分である「日本」に含めております。

なお、株式会社津村製作所については、2020年6月30日をみなし取得日としているため、当第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書には同社の2020年7月1日から2020年9月30日までの経営成績が含まれております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

「日本」セグメントにおいて、株式会社津村製作所を連結子会社としたことにより、負ののれん発生益を計上しております。なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、195百万円であります。